

主催  
みやぎボイス連絡協議会

公益社団法人日本建築家協会東北支部宮城地域会  
一般社団法人みやぎ連携復興センター  
宮城県災害復興支援士業連絡会  
一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム  
一般社団法人日本建築学会災害委員会  
公益社団法人日本建築家協会災害対策会議

運営協力  
特定非営利活動法人メディアージ

後援

国土交通省東北地方整備局  
厚生労働省東北厚生局  
経済産業省東北経済産業局  
復興庁宮城復興局

朝日新聞仙台総局  
毎日新聞仙台支局  
産経新聞仙台支局  
読売新聞東北総局  
日本経済新聞社仙台支局

NHK 仙台放送局

1DC 東北放送

河北新報社

仙台放送

KHO 東日本放送

三軒テレビ

Date fm

建設新聞

七十七銀行

S-style

新建築

建築ジャーナル

仙台経済界

宮城県  
仙台市  
石巻市  
気仙沼市  
名取市  
岩沼市  
東松島市  
山元町  
七ヶ浜町  
女川町  
宮城県商工会議所連合会  
仙台商工会議所  
みやぎ住まいづくり協議会  
(一社) 日本建築学会東北支部  
(一社) 宮城県建築士会  
(一社) 宮城県建築士事務所協会  
(一財) 宮城県建築住宅センター  
(一社) 日本建設業連合会東北支部  
独立行政法人都市再生機構東北震災復興支援本部  
国立研究開発法人建築研究所  
独立行政法人住宅金融支援機構東北支店  
仙台弁護士会  
(一社) プレハブ建築協会  
(公社) 土木学会東北支部  
(公社) 日本測量協会東北支部  
(公社) 日本技術士会東北本部宮城県支部  
(公社) 都市住宅学会東北支部  
(公社) 日本都市計画学会東北支部  
東北大学  
東北大学災害科学国際研究所  
東北大学経済学研究科・震災復興研究センター  
宮城教育大学  
東北学院大学  
東北学院大学地域連携センター  
宮城大学  
東北工業大学  
尚絅学院大学  
宮城学院女子大学

開催日時  
2023年9月2日 [土]  
11:00 - 18:30

開催場所  
せんだいメディアテーク 1F  
オープンスクエア+ZOOM会議室

※現地会場及びオンライン会議システム「ZOOM」  
によりご参加いただけます(参加費無料)。  
※ご参加希望の方におかれましては申込フォーム  
より事前登録をお願い致します。  
※ZOOMにてご参加予定の方へは後日オンライン  
会議参加用の情報をお送りいたします。  
申込みフォームはこちら↓  
<https://www.jia-tohoku.org/archives/4162>

テーブルA

100年のパースペクティブで  
ポスト近代復興とは何か  
を考える

テーブルB

関東大震災の  
経験を踏まえて、  
東日本大震災の100年を  
考える

テーブルC

みやぎボイスを100年の  
パースペクティブで  
考える

テーブルD

100年のパースペクティブで  
20年後の住宅復興を考える

テーブルE

災害と人権の100年

テーブルF

助け合える関係性の  
パースペクティブ  
~震災を経験してひとと人、  
ひととまちの関わりは  
どう変化してきたか~

東日本大震災復興シンポジウム

みやぎ  
ボイス  
2023

申し込みフォームへは  
こちら↓からもお入り頂けます



~震災復興を100年のパースペクティブで考える~

JIACPD 7 単位(延べ)

問い合わせ先  
(公社) 日本建築家協会 (JIA) 東北支部宮城地域会  
仙台市青葉区一番町4-4-1 オークツリー一番町4F  
電話: 022-225-1120  
e-mail: miyagi@jia-tohoku.org

今年で11回目となる、みやぎボイス2023を開催します。

東日本大震災から12年が経過し、関東大震災からも100年となる節目の年です。

今回のテーマは「震災復興を100年のパースペクティブで考える」です。

この100年で、私たちはいくつもの大きな災害に見舞われてきました。それら災害が起こるたびに、また社会も大きく変容してきました。

東日本大震災からの復興まちづくりを共有してきたみやぎボイスのプラットフォームを活かし、100年という期間を俯瞰し、災害からの復興、それに伴う社会変容の時間軸を考え、これからのまちづくりとひとづくりに活かして行く場にします。

みやぎボイスは、2011年東日本大震災の翌年に開かれた日本建築家協会東北支部の震災復興シンポジウムを契機に、2013年「地域とずっと一緒に考える復興まちづくり」から2022年「災害が日常になった今」まで、震災復興に関わる様々な課題を取り上げてきました。

これまで積み上げてきたみやぎボイスの実績は、東日本大震災からの復興まちづくりの代表的プラットフォームとの評価を受けています。

シンポジウム後はその成果を報告書として取りまとめ、国・県・自治体、教育研究機関、図書館に寄贈すると共に広く社会に発信し、東日本大震災からの復興まちづくりのアーカイブとします。

これまでの関係各位のみやぎボイスの運営へのご協力・ご支援に感謝いたします。

引き続き、みやぎボイス2023への参画とご支援をお願いいたします。

みやぎボイス連絡協議会 代表 渡邊 宏

プログラム

(プログラムは予定です。時間、構成は変更することがあります。)

JIACPD 7単位(延べ)

みやぎボイス2023登壇予定者

開催場所

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア + ZOOM会議室

※現地会場及びオンライン会議システム「ZOOM」によりご参加頂けます(参加費無料)。
※ご参加希望の方におかれましては専用申込フォームより事前登録をお願い致します。
※ZOOMにてご参加予定の方へは後日オンライン会議参加用の情報をお送り致します。
申込みフォームはこちら→ https://www.jia-tohoku.org/archives/4162

開催日時

2023年9月2日[土] 11:00 - 18:30

プログラム予定

11:00 開会・趣旨説明

11:15 オープニングセッション
「関東大震災の100年 - 被災地復興の百年と被災者の復興 - (仮)」
中林一樹氏 ※JIACPD 1単位

12:15 ラウンドテーブル 前半 スタート
※JIACPD 3単位

テーブルA
100年のパースペクティブで
ポスト近代復興とは
何かを考える

テーブルB
関東大震災の
経験を踏まえて、
東日本大震災の
100年を考える

テーブルC
みやぎボイスを
100年のパースペクティブで
考える

15:00 ラウンドテーブル前半総括

15:15 休憩

15:30 ラウンドテーブル 後半 スタート
※JIACPD 3単位

テーブルD
100年のパースペクティブで
20年後の住宅復興を考える

テーブルE
災害と人権の100年

テーブルF
助け合える関係性の
パースペクティブ
~震災を経験してひとと人、
ひととまちの関わりは
どう変化してきたか~

18:15 ラウンドテーブル後半総括

18:30 閉会挨拶

みやぎボイス2023は【(一社)東北地域づくり協会みちの国づくり支援事業】
【地域づくり団体全国協議会令和5年度地域づくり団体活動支援事業】【東北大学
基金須永重光経済学研究科支援基金】の支援を受け実施いたします。

問い合わせ先

(公社)日本建築家協会 (JIA) 東北支部宮城地域会
仙台市青葉区一番町4-1-1 オークツリー一番町4F
電話: 022-225-1120
e-mail: miyagi@jia-tohoku.org



2023年8月時点での所属、肩書を掲載しています。

- 中林 一樹 災害復興まちづくり支援機構
市古 太郎 東京都立大学
菊池 雅彦 国土交通省都市局市街地整備課
田中 正人 追手門学院大学
黒石 いずみ 福島学院大学
萩原 拓也 名城大学
岡村 健太郎 近畿大学
三浦 友幸 気仙沼市議会
福留 邦洋 岩手大学地域防災研究センター
マリ・エリザベス 東北大学災害科学国際研究所
榊原 進 都市デザインワークス
野崎 隆一 神戸まちづくり研究所
澤田 雅浩 兵庫県立大学大学院
高原 耕平 人と防災未来センター
永見 光三 東北大学グリーン未来創造機構
米野 史健 建築研究所
佃 悠 東北大学
岩佐 明彦 法政大学
水野 敦 JIA災害対策会議
原田 展幸 JIA熊本地域会
内野 輝明 JIA福島地域会
阿部 直人 JIA福島地域会
郡山 貞子 JIA山形地域会
林田 直樹 JIA熊本地域会
津久井 進 日本弁護士連合会
立木 茂雄 同志社大学
三品 竜浩 宮城県精神保健福祉士協会
馬場 美智子 兵庫県立大学
門脇 龍三 なぎさふれあいのまちづくり協議会
浅見 雅之 まち・住まい研究所
田上 琢磨 石巻じぢれん
神山 庄一 あゆみの町内会
橋本 大樹 東北まちらボ

(順不同・敬称略)